

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2008年10月6日～)

発表日: 2008年10月6日 (月)

～やっとならぬも、市場の目は景気、欧州金融機関へ～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考		
10月6日 (月)	日本	-							
	欧州	ユーロ圏財務相会合 (～7日)	★★						
	米国	ボルカー一元FRB議長講演 シカゴ連銀総裁講演	★ ★						
10月7日 (火)	日本	景気動向指数 (8月)・先行C I 一致C I	★	▲2.2 ▲2.8	▲3.5～▲2.1 ▲2.9～▲2.5	+0.4 +1.1	前月差 前月差		
		日銀金融政策決定会合 (6日～) 白川日銀総裁記者会見	★★ ★★★★	±0bp	±0bp	±0bp	政策金利変更幅		
		欧州	独製造業受注 (8月) トリシェECB総裁講演	 ★★★★	+0.5%	▲2.0～+1.9%	▲1.7%	前月比	
	米国	消費者信用残高 (8月) バーナンキFRB議長講演 ミネアポリス連銀総裁講演 第2回大統領候補討論会 FOMC議事録 (9/16分)	 ★★★★ ★ ★ ★★	+60	+10～+100	+46	億ドル・前月差		
		他	豪政策金利決定会合	★	6.50%	6.50～6.75%	7.00%		
		10月8日 (水)	日本	景気ウォッチャー (9月)・現状判断D I 金融経済月報 10年物債連動債入札	 ★ ★			28.3	
				欧州	独鉱工業生産 (8月)	★	▲0.5%	▲1.0～+0.8%	▲1.8%
	米国		NY連銀総裁講演 10年インフレ連動債入札	★ ★					
	10月9日 (木)	日本	機械受注 (8月): 除船電・民需	★★★★	▲2.7%	▲8.0～+2.0%	▲3.9%	前月比	
		欧州	BOE金融政策委員会 ECB月報	★★★★ ★★	±0bp	▲25bp～±0bp	±0bp	現行: 5.00%	
米国			ミネアポリス連銀総裁講演 ボストン連銀総裁講演	★ ★					
10月10日 (金)		日本	M2 (9月) 金融政策決定会合議事要旨 (9月分)	 ★	+2.4%	+2.1～+2.5%	+2.4%	前年比	
	欧州		-						
	米国	貿易収支 (8月) 輸入物価 (9月)	★ ★	▲595 ▲2.5%	▲632～▲556 ▲4.0～+1.0%	▲622	億ドル 前月比		
		他	G7 (ワシントン)	★★★★					
	10月11日 (土)	他	IMF・世銀総会	★★★★					
10月12日 (日)		-							

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3～4ページ

先週は、金利は低下。米金融安定化法案が下院で否決されたことを受け、マネーは株などのリスク性資産から一方的に流入、世界的に長短金利とも大きく低下した。その後、米議会は法案の一部を修正して再度審議、上下両院で可決されたものの、週内に発表された米ISM、雇用統計、日銀短観など、各国経済指標が軒並み市場予想を大きく下回る結果となったことから、世界経済が急速に悪化しているとの懸念が強まり、金利は低水準を保った。

今週は、引き続き低水準での推移が続く見込み。金融安定化法案の成立を受けて市場の混乱は沈静傾向を辿っていく余地ができたものの、欧州でも金融機関の経営不安が強まっており、引き続き投資家のリスク回避傾向は続く見込まれる。ここへきて世界経済が急速に悪化していることが明らかになっており、一方で原油をはじめ各種商品市況の下落が続いていることから、これまで利上げを繰り返してきた欧州や新興国が利下げに転じるとの期待も高まってこよう。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は大幅下落。特に日米株価は前週末比▲8%前後の大幅安となった。米金融安定化法案が一度下院で否決されたことを受けて、NYダウは過去最大の下げ幅を記録するなど、大荒れの展開となった。同法案は修正された上、週末には上下両院を通過したものの、足元の金融問題に対する政策面での不安は高まった。また、週内に発表された各種重要指標が軒並み市場予想を大幅に下回る結果となったことも、市場の不安心理を高めた。

今週は、引き続き荒れた展開を予想。米金融安定化法案は可決されたものの、今後ほどの程度の実効性があるのかを見極める必要がある。欧米金融機関に対する経営不安は引き続き強く、買い戻し余地も限定的。景気の急速な悪化が見えてきた中、業績下方修正圧力も強い。10月半ばより本格化してくる企業業績発表を前に、株価の下値模索の展開は続こう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが対円を除き大幅上昇。金融安定化法案が下院で一旦否決されたことを受けてドルに対する不安が高まった局面も見られたが、世界同時不況に陥るとの見方が強まったことや、欧州金融機関に対する経営不安が高まったことを受けて、ドルは強含んだ。ECBは利下げを見送ったものの、利下げか据え置きかを検討したとの報を受けて、下落に拍車がかかった。

今週は、円が各国通貨に対して強含む公算。世界的な景気悪化に拍車がかかってきたことが明らかになりつつあり、今後は世界的な金融緩和のタイミングと利下げ余地に焦点が当たろう。こうしたなか、利下げ余地が乏しい円には上昇圧力がかかりやすい。金融安定化法案の可決を受けて一時期ほどの混乱は解消しつつあると判断されるものの、引き続きリスク回避性向が強いことも円の上昇に繋がろう。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、金を含め商品市況は急落。日米を中心に経済指標が急速に悪化していることが確認され、商品需給が緩和するとの見方が強まった。為替市場でドルが相対的に強含んだこともあり、金も下落した。

今週は、引き続き軟調な推移を予想。世界的な景気悪化が明らかとなっており、各市況は需給の悪化度合いを見極める展開。相対的に利下げ余地の小さいドルが強含んでいることから、再び米国で個別のネガティブサプライズが出なければ、金も軟調な展開を余儀なくされよう。

【追記】

米金融安定化法案は一旦下院で否決されたものの、3日には下院で可決、成立した。ポールソン米財務長官が当初提出した案に比べると、ハードルが更に引き上げられたため、実効性に対して市場の不安は残っている。ただし、経営者責任などはともかく、実効性を量る上で最大の焦点となるのは、不良債権となっている各種証券化商品の買い取り範囲と価格。これについては、未だハッキリとはしていないことから不安視されている。ただし、見方を変えれば、ハッキリとさせていないことによって簿価に近い水準で買い取る可能性がある。バーナンキFRB議長が述べているように、当該債券を満期まで保有した場合の適正価格ということならば、簿価に近い価格が適正水準と見なされる可能性がある。

一方、ここへきて欧州金融機関の経営不安が強まっている。これに対し、欧州主要国は週末に金融安定に対してあらゆる措置を執るとした合意を発表したが、米国の対応に比べるとかなり遅れているとの印象が強い。金融機関を破綻させず、国有化しているという事実はある程度の安心に繋がっているものの、今後は金融機関の経営状況をどのように改善していくかが焦点。最終的には米国同様、各国、ないしはEUとして金融機関の不良債権買取のスキームが必要となろう。

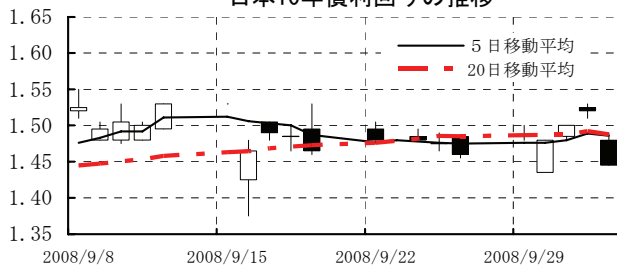
なお、不良債権買取については世界的な買い取り機関設立などの流れに繋がればポジティブサプライズとなるが、拠出金負担など問題は多く、G7などの場で実現するとは見込み難い。

[債券市場]

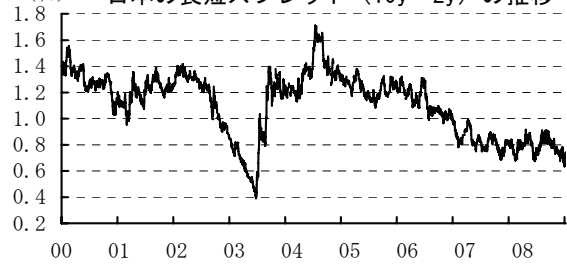
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
2年	日本	0.740	▲12	+1	▲9	+21	+13	▲11	▲2	▲6	+4	+5	+3
	米国	1.582	▲243	▲67	▲51	+67	+39	▲2	+6	▲14	▲41	▲3	▲7
	イギリス	4.033	▲99	▲39	+0	+59	+66	+15	▲42	▲30	▲49	▲15	▲14
	ドイツ	3.284	▲74	▲84	▲38	+33	+56	+28	▲34	▲15	▲64	+4	▲34
	スイス	1.387	▲120	▲91	▲39	+95	+9	+18	▲21	▲22	▲93	▲56	+8
	スウェーデン	3.607	▲49	▲62	▲27	+15	+43	+23	▲14	▲23	▲58	▲14	▲17
	ポーランド	6.197	+89	▲13	▲14	▲9	+31	+39	▲31	▲21	▲4	▲14	+6
	カナダ	2.524	▲161	▲19	▲30	+12	+27	+23	▲30	▲23	+7	+10	▲5
	メキシコ	7.933	+28	▲30	▲8	+48	+9	+64	+1	▲22	▲24	▲14	▲11
	ニュージーランド	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	4.901	▲160	▲76	▲46	+27	+37	▲4	▲49	▲60	▲60	▲23	▲5
	韓国	5.670	+18	▲17	▲25	▲26	+32	+53	+4	▲4	▲6	+12	+21
シンガポール	1.330	▲65	+0	▲23	+13	+17	+3	▲29	+36	+18	+11	+0	
タイ	3.650	+16	▲31	▲35	+59	+39	+81	▲59	▲22	▲10	+1	+3	
インド	8.667	+93	▲35	+5	+25	+14	+126	+19	▲35	▲30	+3	▲5	
10年	日本	1.445	▲24	▲1	▲1	+31	+17	▲13	▲8	▲13	+8	▲6	▲1
	米国	3.603	▲96	▲10	▲25	+32	+33	▲9	▲2	▲13	+1	+9	+4
	イギリス	4.405	▲56	▲9	▲14	+32	+32	+14	▲32	▲33	▲3	+1	▲6
	ドイツ	3.924	▲41	▲22	▲24	+22	+28	+22	▲27	▲18	▲16	+2	▲4
	スイス	2.624	▲43	▲25	▲12	+20	+7	+10	▲24	▲17	▲27	▲6	▲4
	スウェーデン	3.631	▲67	▲33	▲30	+16	+27	+13	▲30	▲15	▲24	▲0	+1
	ポーランド	5.820	+10	▲24	▲4	+1	+31	+34	▲36	▲20	▲20	▲1	+5
	カナダ	3.587	▲77	+11	▲9	+15	+12	+2	▲3	▲17	+22	+9	▲1
	メキシコ	8.367	+45	▲1	▲2	+51	+20	+96	▲25	▲43	+2	+3	▲11
	ニュージーランド	5.688	▲60	▲29	▲3	+12	▲6	▲12	▲22	▲13	▲32	▲14	+3
	オーストラリア	5.285	▲85	▲41	▲33	+23	+24	▲8	▲23	▲46	▲36	▲11	+5
	韓国	5.820	+22	▲23	▲33	▲15	+56	+35	▲13	+4	▲10	+15	+15
シンガポール	3.120	+40	▲2	▲17	+17	+66	+29	▲38	▲2	+2	+1	+19	
タイ	4.281	▲47	▲17	▲15	+12	+50	+71	▲86	▲75	+6	+27	▲21	
インド	8.295	+40	▲27	▲14	▲4	+19	+59	+62	▲61	▲8	+11	+5	
長短スプレッド	日本	+70.5	▲12	▲3	+7	+9	+4	▲2	▲7	▲6	+4	▲11	▲3
	米国	+202.1	+148	+58	+27	▲35	▲6	▲7	▲9	+1	+42	+13	+11
	イギリス	+37.2	+43	+30	▲14	▲27	▲34	▲1	+10	▲3	+46	+15	+8
	ドイツ	+64.0	+33	+62	+14	▲10	▲28	▲7	+7	▲3	+47	▲2	+30
	スイス	+123.7	+77	+66	+27	▲75	▲2	▲8	▲3	+6	+65	+49	▲12
	スウェーデン	+2.4	▲18	+29	▲3	+0	▲15	▲10	▲17	+6	+33	+13	+18
	ポーランド	▲37.7	▲79	▲10	+10	+10	▲10	▲5	▲5	+0	▲15	+13	▲1
	カナダ	+106.3	+84	+30	+21	+3	▲15	▲20	+27	+6	+16	▲1	+4
	メキシコ	+43.4	+17	+29	+6	+3	+11	+31	▲26	▲20	+26	+17	+0
	ニュージーランド	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+38.4	+75	+35	+13	▲4	▲13	▲5	+26	+14	+24	+11	+10
	韓国	+15.0	+4	▲6	▲8	+11	+25	▲18	▲17	+9	▲4	+3	▲6
シンガポール	+179.0	+105	▲2	+6	+4	+69	+26	▲9	▲38	▲16	▲10	+19	
タイ	+63.1	▲63	+14	+20	▲47	+11	▲11	▲27	▲53	+16	+27	▲24	
インド	▲37.2	▲53	+7	▲19	▲28	+5	▲67	+43	▲26	+23	+8	+11	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週前＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。

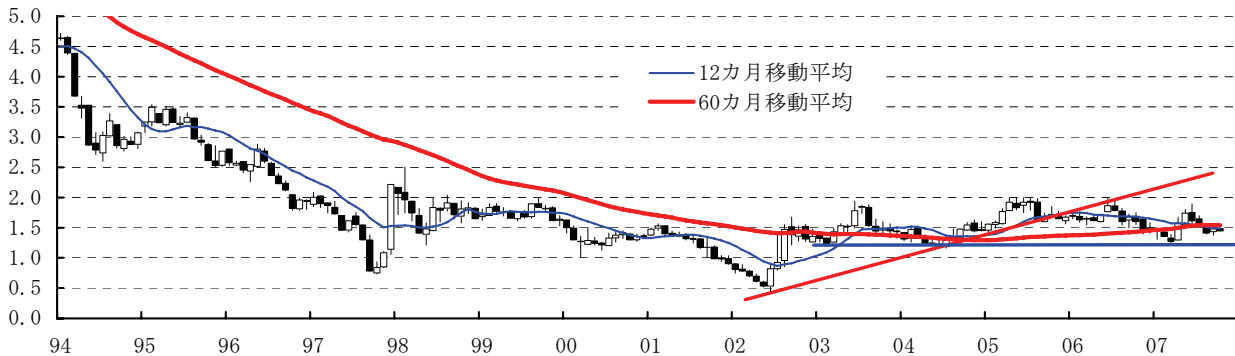
日本10年債利回りの推移



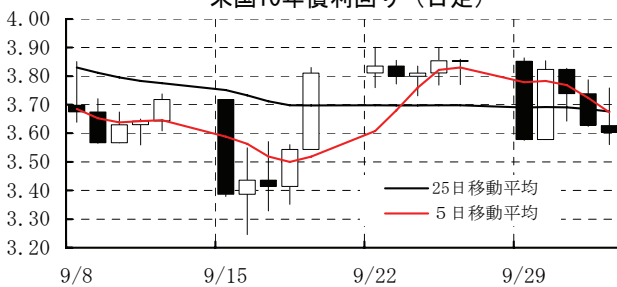
日本の長短スプレッド (10y-2y) の推移 (%)



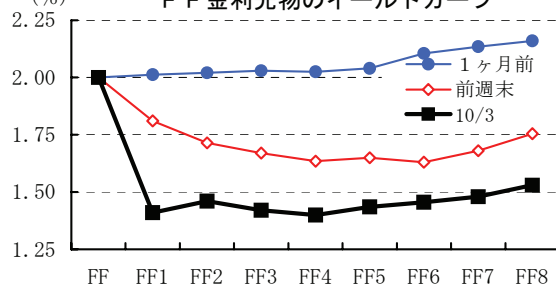
日本10年債利回りの推移 (月足)



米国10年債利回り (日足)



FF金利先物のイールドカーブ (%)



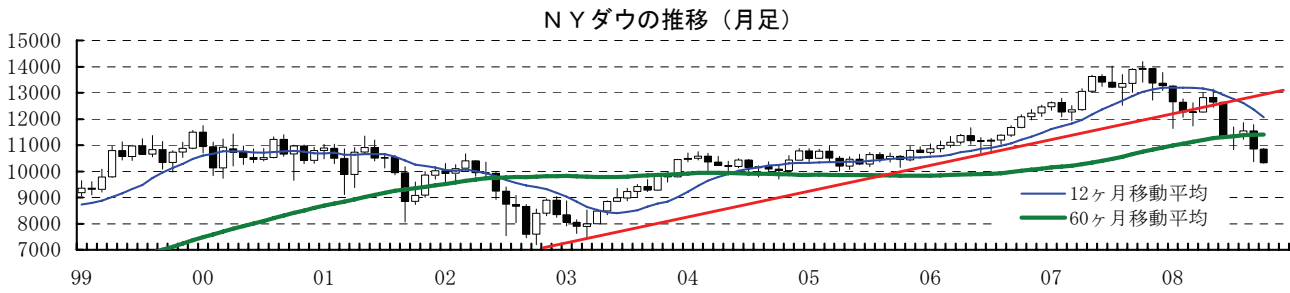
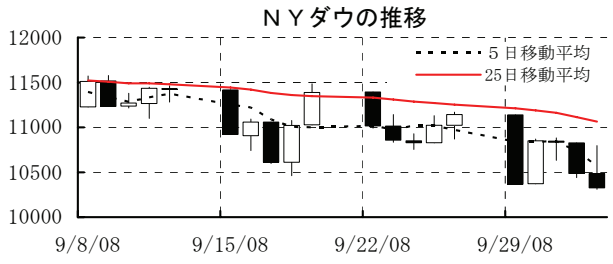
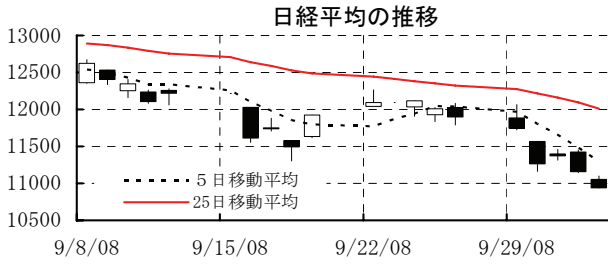
米10年債利回りの推移 (月足)



[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
日本	日経平均	10938.14	▲36.4	▲13.8	▲8.0	+10.6	+3.5	▲6.0	▲0.8	▲2.3	▲13.9	▲2.4	▲0.2
	TOPIX	1047.97	▲37.0	▲14.1	▲8.7	+12.0	+3.6	▲6.3	▲1.2	▲3.8	▲13.3	▲2.4	▲0.1
	日経店頭	1236.00	▲34.1	▲8.9	▲5.1	+1.3	+3.7	▲2.1	▲3.0	▲5.5	▲6.6	▲2.3	+0.0
米国	N Y ダウ	10325.38	▲26.1	▲10.5	▲7.3	+4.5	▲1.4	▲10.2	+0.2	+1.5	▲6.0	▲0.3	▲2.2
	S P 500	1099.23	▲28.6	▲13.8	▲9.4	+4.8	+1.1	▲8.6	▲1.0	+1.2	▲9.2	+0.3	▲3.3
	ナスダック	1947.39	▲28.7	▲16.6	▲10.8	+5.9	+4.6	▲9.1	+1.4	+1.8	▲12.0	+0.6	▲4.0
	フィテック半導体	284.74	▲42.5	▲15.1	▲11.5	+12.0	+7.8	▲11.3	▲7.4	+3.5	▲13.0	+3.7	▲3.7
イギリス	F T 100	4980.25	▲23.8	▲9.4	▲2.1	+6.8	▲0.6	▲7.1	▲3.8	+4.2	▲13.0	▲1.9	▲4.2
ドイツ	D A X	5797.03	▲27.1	▲10.4	▲4.4	+6.3	+2.1	▲9.6	+1.0	▲0.9	▲9.2	▲0.7	▲2.0
欧州	ダウ欧州50	2726.67	▲29.5	▲5.4	+0.2	+7.3	▲1.7	▲8.7	▲0.9	+1.2	▲9.6	▲1.7	▲3.1
スウェーデン	ストックホルムOMX	780.39	▲37.2	▲11.4	▲5.0	+3.6	+1.9	▲14.7	+1.1	+0.4	▲11.8	+0.5	▲3.6
ポーランド	ワルシャワWIG	36860.27	▲39.5	▲10.4	▲4.2	▲2.7	▲0.1	▲11.7	+3.1	▲4.5	▲7.7	▲1.9	+0.3
ロシア	R T	1070.98	▲48.8	▲32.6	▲16.7	+3.3	+15.9	▲6.4	▲14.6	▲16.3	▲26.4	▲3.4	▲0.8
メキシコ	ボルサ	22989.50	▲26.3	▲13.1	▲10.2	▲2.0	+5.6	▲8.1	▲6.4	▲4.4	▲5.3	+0.4	▲0.4
ブラジル	ボベスパ	44517.32	▲25.9	▲16.8	▲12.3	+11.3	+7.0	▲10.4	▲8.5	▲6.4	▲11.0	+1.3	▲4.3
アルゼンチン	メルバル	1512.71	▲32.9	▲14.0	▲10.6	▲0.4	+5.3	▲4.4	▲8.9	▲7.4	▲10.1	+0.9	+1.8
N Z	ニュージーランドSX50	3151.54	▲27.2	▲6.6	▲1.1	+4.4	▲0.0	▲11.9	+4.4	+0.5	▲7.8	▲5.2	+0.0
オーストラリア	A S 200	4695.40	▲29.5	▲7.2	▲4.3	+4.5	+1.1	▲7.8	▲4.6	+3.2	▲10.4	▲2.0	+2.1
香港	ハンセン	17682.40	▲35.7	▲14.1	▲5.4	+12.7	▲4.7	▲9.9	+2.8	▲6.5	▲15.3	▲0.1	▲3.3
韓国	総合	1419.65	▲29.5	▲0.5	▲3.8	+7.1	+1.5	▲9.6	▲4.8	▲7.6	▲1.8	▲1.5	+1.4
台湾	加権	5742.23	▲40.8	▲12.8	▲3.2	+4.1	▲3.4	▲12.7	▲6.6	+0.3	▲18.8	▲5.4	▲0.7
シンガポール	S T	2297.12	▲38.8	▲15.1	▲4.7	+4.7	+1.4	▲7.7	▲0.6	▲6.5	▲13.9	▲0.5	▲5.8
タイ	S E T	590.05	▲30.6	▲9.2	▲4.7	+1.9	+0.1	▲7.8	▲12.0	+1.2	▲12.8	▲4.5	▲0.9
インド	ムンバイSENSEX30	12526.32	▲29.8	▲16.8	▲4.4	+10.5	▲5.0	▲18.0	+6.6	+1.5	▲11.7	+0.3	▲6.7
中国	上海A	2408.88	▲58.7	+0.8	+0.0	+6.4	▲7.0	▲20.3	+1.5	▲13.6	▲4.3	▲0.2	+10.5
サウジアラビア	サウジ証券株価	7458.50	▲3.9	▲12.3	+6.7	+10.2	▲5.7	▲1.5	▲6.5	+1.8	▲16.2	▲2.8	▲7.8
クウェート	クウェート総合	12839.3	▲0.9	▲8.8	+2.2	+2.8	+2.2	+2.9	▲3.1	▲3.2	▲11.4	▲3.6	▲0.7
U A E	ドバイ金融市場	4127.62	▲4.1	▲13.1	+4.2	+7.2	▲1.0	▲4.1	▲0.7	▲11.4	▲13.8	▲7.9	+1.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

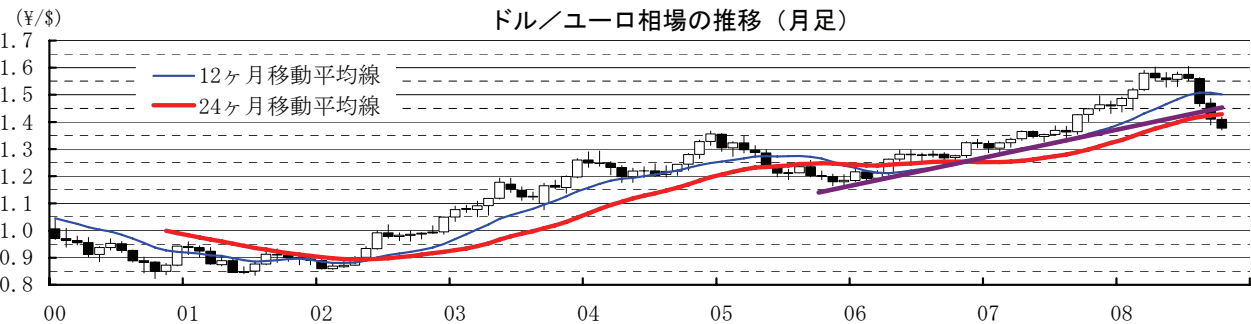
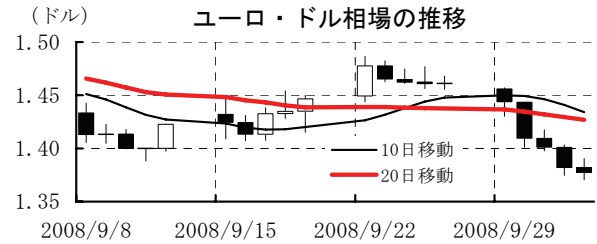
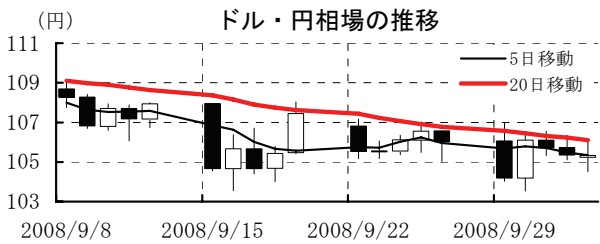


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	105.32	+9.8	+2.7	+0.7	▲4.2	▲1.5	▲0.7	▲1.6	▲0.8	+2.5	+0.5	+1.3
ユーロ	1.3772	▲2.3	▲5.0	▲5.8	▲1.1	▲0.4	+1.3	▲1.0	▲6.0	▲4.0	+1.7	+1.0
イギリスポンド	1.7715	▲12.8	▲0.3	▲4.0	+0.1	▲0.2	+0.5	▲0.4	▲8.2	▲2.2	+2.1	+0.7
スイスフラン	1.1290	+4.4	▲2.1	▲3.5	▲4.2	▲0.8	+2.0	▲2.5	▲5.2	▲1.9	+2.2	+1.4
スウェーデンクローナ	7.0604	▲8.2	▲8.0	▲6.6	▲0.7	▲0.3	▲0.2	▲0.6	▲6.6	▲7.3	+1.3	▲0.3
ポーランドズロチ	2.4705	+7.8	▲6.1	▲7.4	+0.8	+1.8	+1.8	+3.2	▲10.1	▲6.1	+2.9	▲1.1
ロシアルーブル	25.982	▲3.9	▲3.4	▲3.8	▲0.6	▲0.2	+1.0	+0.1	▲5.2	▲4.1	+1.0	+1.0
カナダドル	1.0828	▲8.5	▲1.9	▲4.8	+1.7	+1.4	▲2.8	▲0.3	▲3.8	▲0.1	+1.2	+1.3
メキシコペソ	11.255	▲3.2	▲8.3	▲4.3	+1.5	+1.5	+0.1	+2.6	▲2.5	▲6.3	▲0.7	▲1.2
ブラジルリアル	2.038	▲10.9	▲21.4	▲10.1	+5.6	+2.1	+1.4	+2.3	▲4.0	▲16.9	▲2.7	▲1.2
アルゼンチンペソ	3.165	▲0.5	▲4.4	▲1.6	+0.1	+2.1	+2.4	▲0.7	+0.4	▲3.4	▲0.9	▲0.2
NZドル	0.662	▲12.3	▲3.4	▲3.5	▲0.5	+0.1	▲2.7	▲3.7	▲4.6	▲4.4	+3.1	▲0.4
オーストラリアドル	0.7740	▲12.3	▲7.4	▲6.9	+3.4	+1.3	+0.3	▲1.7	▲9.0	▲7.6	+1.3	▲0.3
韓国ウォン	1219.32	▲33.0	▲6.9	▲4.5	▲1.2	▲2.5	▲0.9	+3.4	▲7.6	▲9.0	▲1.0	▲4.4
台湾ドル	32.150	+1.3	▲1.2	▲0.1	▲0.3	+0.5	▲0.1	▲1.0	▲3.0	▲2.1	▲0.4	▲0.2
シンガポールドル	1.4502	+2.1	▲1.0	▲1.6	+1.4	▲0.5	+0.2	▲0.6	▲3.5	▲1.4	+0.3	+0.0
タイバーツ	34.18	▲8.0	+0.7	▲0.8	▲0.9	▲2.5	▲2.9	▲0.2	▲2.1	+1.1	+1.7	+0.6
インドネシアルピア	9565	▲5.1	▲3.7	▲2.0	▲0.3	▲0.6	+0.6	+1.4	▲0.6	▲4.8	+2.0	▲0.7
インドルピー	47.07	▲19.0	▲6.0	▲1.2	▲1.0	▲4.1	▲2.1	+1.3	▲3.4	▲6.9	▲0.3	▲1.8
中国人民幣元	6.849	+8.7	▲0.07	+0.00	+0.35	+0.65	+1.27	+0.34	▲0.09	+0.28	+0.09	▲0.16

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

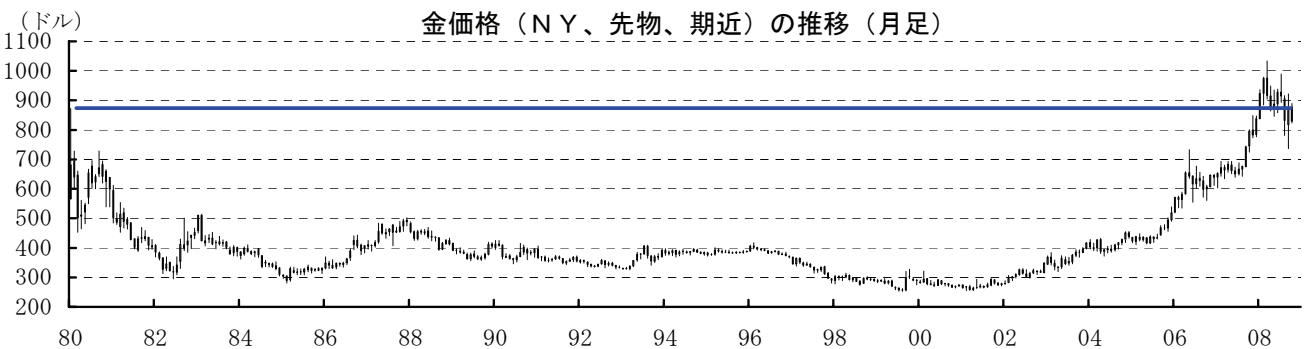
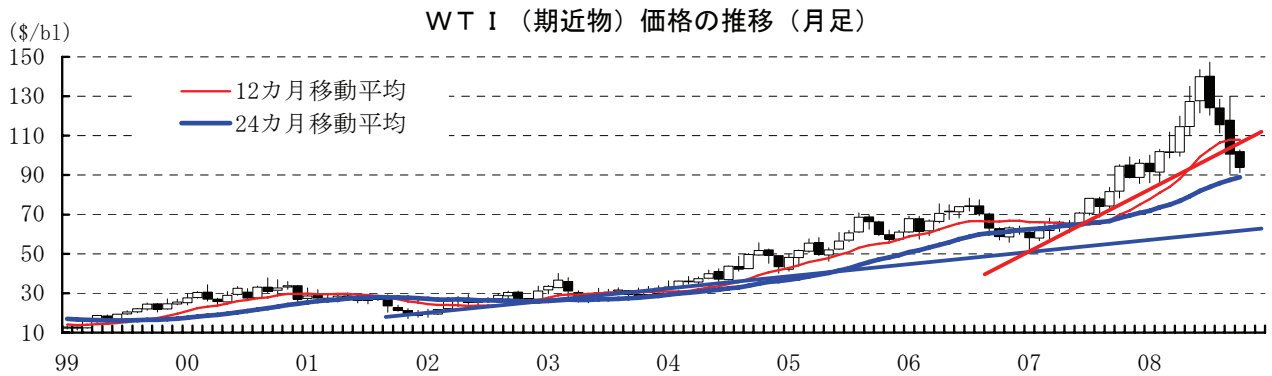
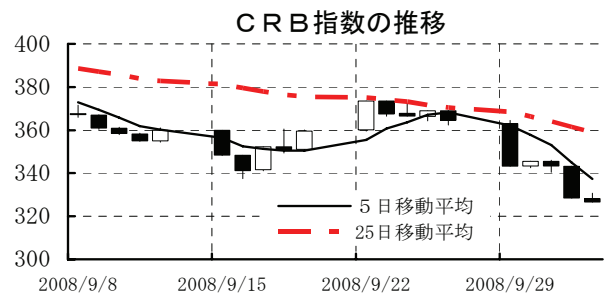
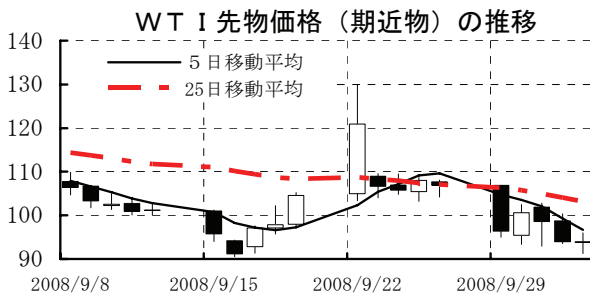


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	93.88	+17.4	▲14.1	▲12.2	+12.8	+11.1	+9.9	▲11.4	▲6.9	▲12.8	+3.3	+2.2
北海ブレント	90.25	+16.9	▲16.5	▲12.8	+11.0	+14.7	+9.4	▲11.3	▲8.0	▲13.9	+2.1	+3.9
ドバイ	87.83	+20.9	▲16.0	▲8.9	+8.8	+12.2	+14.6	▲9.6	▲9.4	▲18.1	▲9.3	+9.4
OPECバスケット	89.28	+19.1	▲13.9	▲8.8	+11.4	+10.8	+11.8	▲10.0	▲9.2	▲18.8	▲3.8	+6.7
金 (NY)	828.9	+13.7	+3.1	▲6.1	▲4.1	+1.0	+4.6	▲1.6	▲9.0	+5.2	+13.1	+2.5
銅 (LDN)	6010	▲27.6	▲18.2	▲11.3	+1.9	▲7.2	+7.2	▲5.3	▲6.8	▲15.3	▲0.9	▲4.0
アルミ (LDN)	2,339	▲5.8	▲12.6	▲6.1	▲2.8	+0.8	+6.2	▲4.3	▲8.9	▲10.6	▲4.9	▲1.8
鉛 (LDN)	1,720	▲52.7	▲11.6	▲12.2	▲2.7	▲27.2	▲9.4	+23.5	▲10.6	▲7.3	▲2.1	+3.2
亜鉛 (LDN)	1,595	▲48.7	▲10.8	▲9.9	▲3.9	▲10.1	▲3.6	▲1.6	▲4.8	▲7.2	▲5.7	▲0.5
ニッケル (LDN)	15,150	▲51.9	▲22.6	▲10.9	▲4.0	▲22.6	▲0.7	▲16.4	+10.2	▲21.6	▲11.9	+0.3
スズ (LDN)	17,000	+4.9	▲12.1	▲6.1	+12.8	▲12.8	+16.1	▲5.3	▲9.9	▲14.0	▲12.9	+6.8
銀 (NY、現物)	11.14	▲16.3	▲13.7	▲16.2	▲2.2	+0.1	+3.1	+2.0	▲23.3	▲11.6	+16.1	+5.3
プラチナ (NY、現物)	962	▲29.1	▲30.7	▲14.3	▲3.4	+4.2	+3.0	▲14.9	▲15.6	▲32.0	▲6.1	▲1.1
小麦 (シカゴ)	640.25	▲30.9	▲14.9	▲10.6	▲15.3	▲3.3	+10.8	▲7.1	▲0.6	▲12.7	▲0.2	▲0.3
大豆 (シカゴ)	264.90	▲0.5	▲25.0	▲15.9	+4.4	+1.5	+27.1	▲12.5	▲3.2	▲24.0	▲7.1	+0.8
コーン (シカゴ)	454.00	+31.8	▲16.9	▲16.4	+5.8	▲0.2	+20.9	▲18.9	▲3.3	▲14.2	▲3.7	+0.1
CRB	326.51	▲0.5	▲13.3	▲10.4	+5.8	+3.2	+9.6	▲10.0	▲5.9	▲11.8	▲0.1	+1.4
JOC	108.24	▲7.5	▲10.6	▲6.4	+6.1	▲1.8	+2.5	▲3.3	▲5.4	▲8.8	▲1.7	+1.6
日経商品指数 (17種)	164.28	+9.8	▲6.6	▲2.8	+4.6	+0.9	+3.4	+2.5	▲3.4	▲6.7	▲0.9	▲0.5
日経商品指数 (国際)	171.83	+9.4	▲10.3	▲5.7	+3.1	+3.5	+11.2	▲5.4	▲7.5	▲14.1	▲2.3	+2.6

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。